

●GDP速報 (実質季節調整系列)

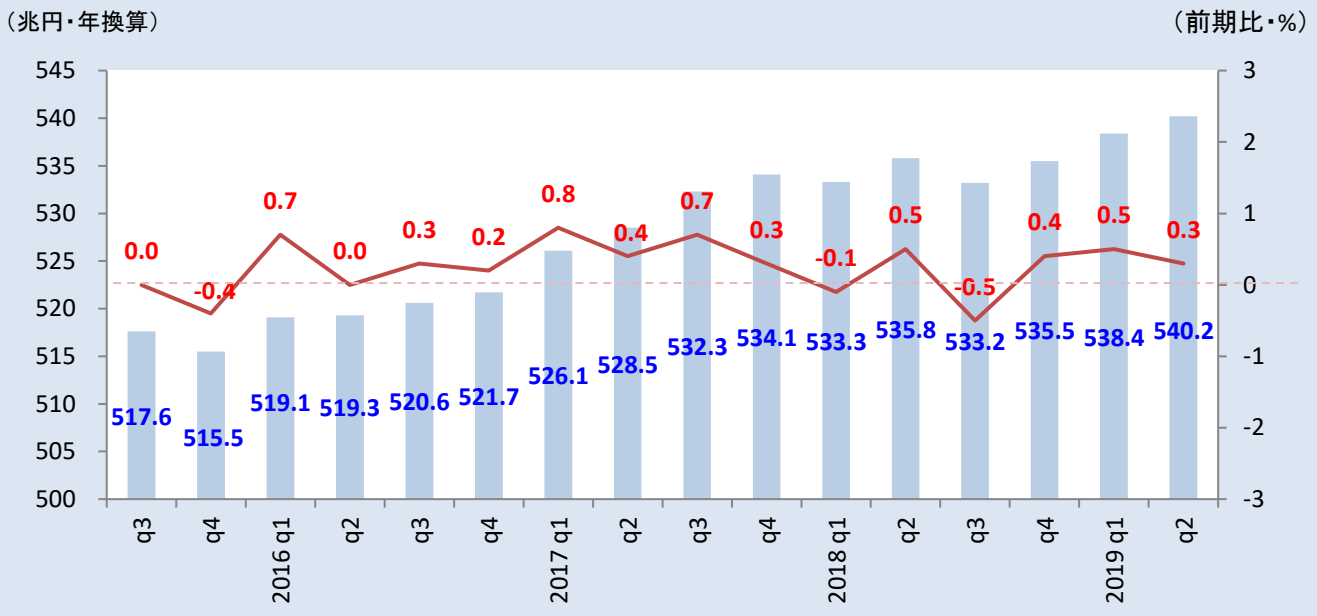
国内総生産(支出側)	年率表示 (10億円)	四半期・前期比	
		2次速報値	(1次速報値)
[年率換算]	<b>540,233</b>	<b>0.3 % ↗</b>	<b>(0.4 %)</b>
民間最終消費支出	<b>302,426</b>	<b>0.6 % ↗</b>	<b>(0.6 %)</b>
うち家計最終消費支出	294,111	0.6 % ↗	(0.6 %)
民間住宅	<b>15,594</b>	<b>0.1 % ↗</b>	<b>(0.2 %)</b>
民間企業設備	<b>88,075</b>	<b>0.2 % ↗</b>	<b>(1.5 %)</b>
民間在庫品増加	<b>1,976</b>	-	-
政府最終消費支出	<b>109,085</b>	<b>1.2 % ↗</b>	<b>(0.9 %)</b>
公的固定資本形成	<b>25,447</b>	<b>1.8 % ↗</b>	<b>(1.0 %)</b>
公的在庫品増加	<b>22</b>	-	-
財貨・サービス純輸出	<b>-2,943</b>	-	-
輸出	91,507	0.0 % ▬	(△0.1 %)
輸入	94,450	1.7 % ↗	(1.6 %)

2019年4-6月期の実質GDP 2次速報値は、前期比0.3%増、年率換算は1.3%増となり、1次速報値から下方改定となった。

GDPを内外需要別の寄与度で見ると、国内需要(内需)の寄与度は0.6%と1次速報値から下方改定、財貨・サービスの純輸出(外需)の寄与度は▲0.3%と1次速報値と同じであった。

民間最終消費支出は0.6%と1次速報値から変わらず、政府最終消費支出は1.2%と上方修正、財貨・サービスの輸出は輸出が減、輸入が増と、1次速報値から変わらずであった。民間住宅は0.1%と、1次速報値(0.2%)から下方改定となった。民間企業設備は0.2%と、1次速報値から下方改定となった。

●四半期別GDP推移



内閣府 国民経済計算(GDP統計)